

2021年度通常公募_団体情報シート				
団体名	認定特定非営利活動法人カタリバ		団体web サイトURL	https://www.katariba.or.jp/
	申請事業名		申請受付番号	2122
主眼	地域の社会教育コーディネーター育成事業		申請事業の分類①	①草の根活動支援事業
副眼	地方の子どもたちの機会格差を埋める、新しいエコシステムづくり		申請事業の分類②	①-1 全国ブロック
			申請事業の分類③	-
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	1)子ども及び若者の支援に係る活動	領域②	未記入	
分野①		分野②		
①	経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	-	-	
②	日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援	-	-	
③	#N/A	-	-	
領域③	未記入	領域④	未記入	
分野③		分野④		
未記入	-	-	-	

申請事業概要
<p>本事業は、子ども支援に取り組む地域の担い手となる社会教育コーディネーターおよびその役割を担う団体の育成支援を行うことで、地方で包括的な教育支援を実施し、子どもたちの機会格差および支援格差を埋めるものである。本事業の特徴は、①カタリバが20年磨いてきた支援ノウハウやオンライン活用等サポートなど、効果の高い研修実施、②エディックが経営支援を行い、支援終了後も持続可能な組織づくりサポート、③全国の機会格差が大きい地方、過疎地10712地域においてモデルが実装される、の3点である。団体(実行団体)には、資金支援として人件費等の助成および、インパクト評価や伴走支援などの非資金的支援を行う。また子ども支援の中でも、「中高生へのキャリア学習」と「不登校状態にある子ども支援」の分野を重点領域として支援する。それぞれに合わせた伴走支援や卒業後のサポートを実施する。</p>

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日	
	設立年月日	2001/11/1
	法人格取得年月日	2006/9/21
2	●団体概要	
	団体概要	「きっかけ格差」を埋めるための様々な機会提供を目的に、2019年度に関わった子どもは延べ104,279人。【不登校・困難家庭支援】被災した子どもの放課後学校運営(富城県女川町・岩手県大槌町・福島県広野町・熊本県益城町)、コロナ禍におけるオンライン学習支援(全国)、居場所支援(足立区)【キャリア学習】高校生へのプログラム提供(全国)／地域密着した居場所支援(東京都文京区・島根県雲南市・島根県益田市)
3	●代表者情報	
	代表者名	今村 久美
	代表者の役職	代表理事
	代表者名 2	
	代表者の役職 2	-
4	●役員	
	役員の数	4人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の数	2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数	1人
5	●事務局職員	
	職員・従業員合計	126人
	以下、職員・従業員の内訳	
	常勤・有給・有期	54人
	常勤・有給・無期	39人
	常勤・無給(有期・無期)	0人
	非常勤・有給・有期	28人
	非常勤・有給・無期	5人
	非常勤・無給(有期・無期)	0人
6	●資金管理体制	
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	はい
7	●区分経理・帳簿	
	1.必要な会計帳簿が備えられている	はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である	はい
8	●監査	
	年間決算の監査を行っているか	①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	5団体 (ハタチ基金) / 88団体 (エティック)
2	前年度の助成総額 (円)	8291万 (ハタチ基金) / 9億9000万 (エティック)
3	<p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>■カタリバの資金的支援・非資金的支援の実績・東日本大震災の被災地の子どもたちの支援を20年間行うことを目的に設立された「公益社団法人ハタチ基金」の運営を2015年から現在まで受託し、その業務の一環として助成事業を運営 (毎年約1億円・5年間で延べ約20団体を採択) ■エティックの資金的支援・非資金的支援の実績 (本事業の担当メンバーの実績を中心に抜粋) ・2001年にソーシャルベンチャーセンターを設立して以降、民間公益活動に取り組むNPO等 (非営利組織) のリーダーを通算1,000名以上サポート。【社会起業塾イニシアティブ (2002年開始)】など創業期の団体に向けた支援のほか、成長拡大期の団体に向けた経営支援、コレクティブな連携を進めるための支援など実施・内閣府地域社会雇用創造事業 (2010~2012) : 2年間で95名の創業期の社会起業家に助成金 (総額2億円強) を提供。創業期の支援としては高い事業継続率・成長率。支援団体一覧: http://startups.etic.or.jp/ ・2019年度資金分配団体に採択され「子どもの未来のための協働促進助成事業」を実施。6つの実行団体を採択。事業計画書上の目標を超える成果が期待できる。伴走支援や事務支援、実行団体間交流など実施。 ・みてね基金 (ミクシイ) の事務局を受託し、子どもや家族を支援する73団体に9億円を助成 (2020~)</p>	

誓約確認等		
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
	業務3の確認	チェックあり
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり